

# 教育広報委員会

委員長 小林信仁

## 事業方針

昨今のITの発達により、オンライン上で知りたいことは何でも学んだりする事が可能となっております。このような時代だからこそ、オフラインでの人と人との繋がりや、そこで得た考えや経験が大変重要になっていると考え、この点について着目しました。

私たち、教育広報委員会では、次世代のリーダーを担う人達へ“ワクワクする学びの機会”と“キッカケ作りの場”を提供する事で、能動的市民を増やし、地域社会がより活発的になる事を使命とします。そして、広報活動としては、桶川市の人々誰もが桶川青年会議所を知っているというような状況が作れるように、セミナー（例会）やSNSなどを活用しながら認知を広めていきたいと思えます。

私たちは、これらを実現するために、委員会の中だけではなく他のメンバーにもご協力を頂きながら実現出来るよう真剣に考え、地域社会の発展に向けた具体的な活動や提案を行い、ここ桶川市をより魅力的な場所にしていきたいと考えております。以上、ワクワクという情熱を持ちながら、人との繋がりを大切に、向上心を持って、積極的に青年会議所運動に邁進してまいります。

## 事業計画

1. 教育活動として“ワクワクする学びの機会”と、新しい事に興味を持てる“キッカケ作り”の場を提供する事で、能動的市民を増やし地域社会がより活発的になるような例会を実施。
2. 桶川青年会議所の広報として、広く周知出来て、かつ会員拡大に繋がるような例会を実施。
3. SNSの活用【基本となる具体的な手法や決まりを作っていく】